



平成25年8月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年1月8日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 サイゼリヤ

コード番号 7581 URL <http://www.saizeriva.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 堀埜 一成

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室長兼財務部長 (氏名) 潮田 淳史

TEL 048-991-9611

四半期報告書提出予定日 平成25年1月15日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年8月期第1四半期の連結業績(平成24年9月1日～平成24年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年8月期第1四半期	25,723	4.3	1,848	△6.7	2,118	△1.1	1,204	6.3
24年8月期第1四半期	24,658	2.5	1,981	△23.7	2,141	△21.6	1,133	21.5

(注) 包括利益 25年8月期第1四半期 1,573百万円 (93.1%) 24年8月期第1四半期 814百万円 (△38.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年8月期第1四半期	23.88	—
24年8月期第1四半期	22.48	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年8月期第1四半期	81,283	63,642	78.1	1,259.11
24年8月期	80,316	62,968	78.3	1,245.91

(参考) 自己資本 25年8月期第1四半期 63,518百万円 24年8月期 62,852百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年8月期	—	—	—	18.00	18.00
25年8月期	—	—	—	—	—
25年8月期(予想)	—	—	—	18.00	18.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年8月期の連結業績予想(平成24年9月1日～平成25年8月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	51,800	5.2	4,500	13.8	4,700	6.3	2,500	10.2	49.56
通期	110,000	5.5	11,000	11.3	11,300	7.4	6,500	18.8	128.85

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(注)第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区分することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料2ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年8月期1Q	52,272,342 株	24年8月期	52,272,342 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

25年8月期1Q	1,825,453 株	24年8月期	1,825,434 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年8月期1Q	50,446,902 株	24年8月期1Q	50,447,265 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項は、添付資料2ページ「(3) 業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益が持ち直すとともに雇用情勢に改善の動きが見られるものの、原油価格の高騰や円高の長期化、中国の景気減速などにより、依然として不透明な状況が続きました。外食産業におきましては、消費マインドの悪化や企業間競争の影響により、依然として厳しい経営環境が続きました。

このような状況のもと、当社グループといたしましては、国内外における継続的な新規出店や各種プロジェクトへの取り組みにより、さらなる収益力の向上に取り組んでまいりました。

これらの取り組みの結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は257億23百万円（前年同期比4.3%増）、営業利益は18億48百万円（前年同期比6.7%減）、経常利益は21億18百万円（前年同期比1.1%減）、四半期純利益は12億4百万円（前年同期比6.3%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

「日本」は、新規出店や商品力の強化などにより、売上高239億53百万円、営業利益は16億60百万円となりました。

「豪州」は当社で使用する食材の製造等を行っております。売上高9億35百万円、営業利益は1億1百万円となりました。

「中国」は、新規出店による新規顧客の獲得や知名度の浸透に努めました。売上高17億21百万円、営業利益は1億6百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産は812億83百万円となり、前連結会計年度末と比較して9億66百万円の増加となりました。主な要因は、建物及び構築物の増加5億25百万円、土地の増加2億67百万円などであります。

負債は、主に、賞与引当金等の増加により、前連結会計年度末と比較して2億92百万円増加し、176億41百万円となりました。

純資産は、前連結会計年度末と比較して6億73百万円増加し、636億42百万円となりました。この結果、自己資本比率は78.1%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年8月期の連結業績予想につきましては、平成24年10月10日に公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

記載すべき重要な事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区分することが困難な会計方針の変更）

当社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年9月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。この変更による四半期連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年8月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	18,000	16,353
テナント未収入金	921	654
有価証券	1,000	1,000
商品及び製品	3,551	4,293
原材料及び貯蔵品	495	734
繰延税金資産	823	1,051
その他	2,547	2,604
流動資産合計	27,339	26,692
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	21,517	22,043
機械装置及び運搬具（純額）	2,260	2,347
工具、器具及び備品（純額）	2,688	2,860
土地	6,682	6,949
リース資産（純額）	150	148
建設仮勘定	2,557	2,959
有形固定資産合計	35,858	37,309
無形固定資産		
投資その他の資産	496	518
投資有価証券	2,700	2,877
敷金及び保証金	8,227	8,307
建設協力金	2,725	2,592
繰延税金資産	707	702
その他	2,277	2,299
貸倒引当金	△16	△16
投資その他の資産合計	16,622	16,762
固定資産合計	52,976	54,590
資産合計	80,316	81,283

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年8月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年11月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	3,805	3,688
1年内返済予定の長期借入金	1,992	1,992
リース債務	8	8
未払法人税等	1,787	1,191
賞与引当金	1,203	1,925
株主優待引当金	238	180
デリバティブ負債	161	131
資産除去債務	27	11
その他	4,026	4,865
流動負債合計	13,250	13,994
固定負債		
長期借入金	1,510	1,012
リース債務	148	146
資産除去債務	2,380	2,434
その他	58	54
固定負債合計	4,097	3,646
負債合計	17,348	17,641
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,612	8,612
資本剰余金	9,007	9,007
利益剰余金	46,451	46,748
自己株式	△2,211	△2,211
株主資本合計	61,860	62,156
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△61	△49
為替換算調整勘定	1,053	1,410
その他の包括利益累計額合計	992	1,361
新株予約権	115	123
純資産合計	62,968	63,642
負債純資産合計	80,316	81,283

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年9月1日 至 平成23年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年9月1日 至 平成24年11月30日)
売上高	24,658	25,723
売上原価	8,180	8,474
売上総利益	16,477	17,248
販売費及び一般管理費	14,496	15,400
営業利益	1,981	1,848
営業外収益		
受取利息	53	49
為替差益	16	52
デリバティブ評価益	59	159
その他	35	11
営業外収益合計	164	273
営業外費用		
支払利息	3	3
その他	0	0
営業外費用合計	3	3
経常利益	2,141	2,118
特別利益		
補償金収入	34	24
特別利益合計	34	24
特別損失		
減損損失	36	43
固定資産除却損	80	8
店舗閉店損失	33	19
特別損失合計	150	71
税金等調整前四半期純利益	2,025	2,071
法人税、住民税及び事業税	1,079	1,093
法人税等調整額	△187	△227
法人税等合計	891	866
少数株主損益調整前四半期純利益	1,133	1,204
四半期純利益	1,133	1,204

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年9月1日 至平成23年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年9月1日 至平成24年11月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,133	1,204
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	9	11
為替換算調整勘定	△328	357
その他の包括利益合計	△318	369
四半期包括利益	814	1,573
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	814	1,573
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。